

143

軍極秘

第九特別根據地隊機密第四〇號、六

昭和十九年十二月二十日

第九特別根據地隊戰鬥詳報 第二十二號

十二月二十日對空戰鬥

第九特別根據地隊

0386

目次

- 一 形勢
- 二 計畫
- 三 経過
- 四 成果
- 五 我が兵力の現状
- 六 功績
- 七 所見

(目次)

0387

第九特別根據地隊戦闘詳報第二十二號(十二月二十日對空戦闘)

一、形勢

(1) 發動前ニ於ケル敵狀

英國東洋艦隊ヲ改編シ太平洋艦隊及東印度艦隊ヲ編制セリト、情報入手ノ外著変ヲ認メズ

(2) 發動時ノ天候

別圖第一十月二十日ニ。天氣圖通

二、計畫

當隊兵力部署所定

三、經過

(1) サバン

二。日二二五。メダン。バンカラン。ブランタン。地臣空襲警報發令。敵單發三十機來襲。銃爆數ヲス

一六四六。伊方山電探ニテ「サバン」五音度ニ。料ニ敵小編隊探知。對空警戒下令

一七三五。伊方山衛所探知ヲ捕獲シツツアリ。探知狀況附圖第三ノ通

164

0388

敵機、移動状況ヨリ見テ敵機動部隊ノ直衛機ト推定ス。敵機動部隊ノ推定速力
 二四節推定機速一五五節 針路二四。度此間敵ハ盛ニ妨害信ヲナシツツアリ。

一八三五 敵機漸次「サバン」ニ近接、兆ヲ認メ敵機動部隊ノ推定速力

一九一〇 「サバン」ノ三三七度五。針ニ敵艦艇ラシキモノヲ探知

一九一ニ 「サバン」ノ三四。度四。針ニ敵機下四〇三。十六機發見高度一五〇。二。米針路「サバン」

空襲警報 對空戦闘下令

一九二九 敵八機南方ヨリ飛行場ニ侵入 超低空銃撃ス

一九三三 敵ヲ北方ニ撃退ス(別圖第一) (敵機行動圖通)

一九四五 下四下三機「コタラシヤ」第ニ飛行場ニ超低空侵入銃撃「コタラシヤ」派遣隊ハ之ヲ

西方ニ撃退セリ

(四) 令達報告等

時間	發信者	受信者	令	達	報	告	等	種別
一七三五	九特根	北中部スミ	機動部隊一七三五番艦	機動部隊	機動部隊	機動部隊	機動部隊	電信
			コタラシヤヨリ、方位五。度一五。針小編隊					

一九三二	司令部	伊方山見所	伊方山見所	空母ナルヲ知シテ嚴重ニ警戒セヨ	
一九三〇	伊方山見所	伊方山見所	船回シシテ、三三七度、五・并ニ探知ス		
一九二五	濃尾空砲台	濃尾空砲台	機行機一六、重要機ニシテ		
一九二四	二〇砲台	二〇砲台	伊方山突端飛行機海面スレ、ニ近ツク小編隊		
一九二〇	伊方山見所	伊方山見所	二〇度巨高飛行機近ツク		
一九一七	濃尾空砲台	司令部	三三〇度飛行機一六巨高四〇并針路二七〇度	電話	
	九特根	西方部隊 北中隊スミヲ	機密岸ニ、一九五番電 敵機一五機見エ、サバニヨリ、方位三四〇度巨高四〇并	電信	
一九一五	濃尾空砲台	司令部	三四〇度飛行機一五、針路二七〇度		
	司令部	水警隊	舟艇ヲ今散セヨ	電話	
	九特根	西方部隊 北中隊スミヲ	空襲警報發令	電信	
一九一〇	伊方山見所	司令部	三四〇度敵編隊近ツク	電話	
一八三五			先、敵機ハ、二四度九〇并ヨリ六〇并ニ飛翔中ニ、三三〇度ニ警戒警報發令		
一七五五			先、敵機ハ、二五度九〇并ニ飛翔中ニ、三三〇度ニ警戒警報發令		

0390

四 成果 不明

五 我々兵力ノ現場狀

戰死九二(大發ニテ「サバン」南岸航行中)輕傷一

六 功績

海軍中尉 森 昌一、指揮セル伊坊山見張筋所隊克ク敵敵ヲ早期ニ捕獲探知ニテ敵ノ動靜ヲ刻々報告シ尔後ノ戰鬪指揮ヲ有利ナラシメタリ

七 所見

(一)「マラッカ」海ニ敵機動部隊ガ策動セルハ今回始メテ英東洋艦隊ノ改編増強トモ關係今後積極的活動ヲ示唆スルモノト認ム

(二)左記諸兵ヨリ考ヘ今回敵企圖ハ「マラッカ」沿岸ニ對スル我々防衛力ハ威力偵察ヲ主スルモノト判断ス

(イ)「メダン」「バンカラ」「ブランタン」「ベリマン」「サバン」「コタラシヤ」各地ニ對スル攻密ハ一撃ノミニテ執拗性眞剣味ナシ

(ロ)隣前ニ天候偵察ヲ推定セラルル者水陸ヲ要地要地ニ配備セル兵隊ノ母艦行動海面及攻密日

標附近共ニ悪天候ヲ豫察シテ出撃セリト思ハルル兵通信謀報上何等特異ノ事象ヲ認メザル兵等

0392

ハ敵ガ今次企圖秘匿ヲ如何ニ真劍ニ考慮セルカヲ暗示ス(攻撃力發揮ヲ犠牲ニシテ天候利用ニ依ル企圖秘匿)

(三) 前項外記効果ヲ担ヒタルモノト認ム

(イ) マリツカ^レ侵入ニ對スル宣傳効果

(ロ) 菲島方面米主作戦ニ對スル牽制支作戦

(ハ) 我燃料資源、遮断、涸竭

(ニ) 離島方面、補給路遮断

(四) 敵ハ強力ニ我カ一型電波探信儀ニ對スル妨害ヲ實施セリ

又「サバン」侵入ニ際シテハ一〇度七ノ野ノ地兵ヨリ超低空ニテ接近セリト認メラルル兵アリ(唯單ニ被探知防止ノ為

ニミハ非ズシテ當時附近ノ雲高ヨリ米ナリシ点ヨリ機ヲ航基上ニ露示セラルルニ)

終

0393

147.

別紙第一
十月三日砲類兵器消耗調査表(對空戦闘)

兵器別	種	類	消耗量	残額	記	事
砲	一〇年式十二握高角砲	通常彈藥包	四	一四六		對空戦闘に使用
	三年式八握		一	三五三七		
	九六式二十五耗機銃		一二二	三九三六		
類	九三式十三耗	普通通彈	六七	四二三一		
	九三式七七耗	普通彈藥包	九一	六六七〇		
	押収三吋高角砲		三	九九七		

(終)

0394

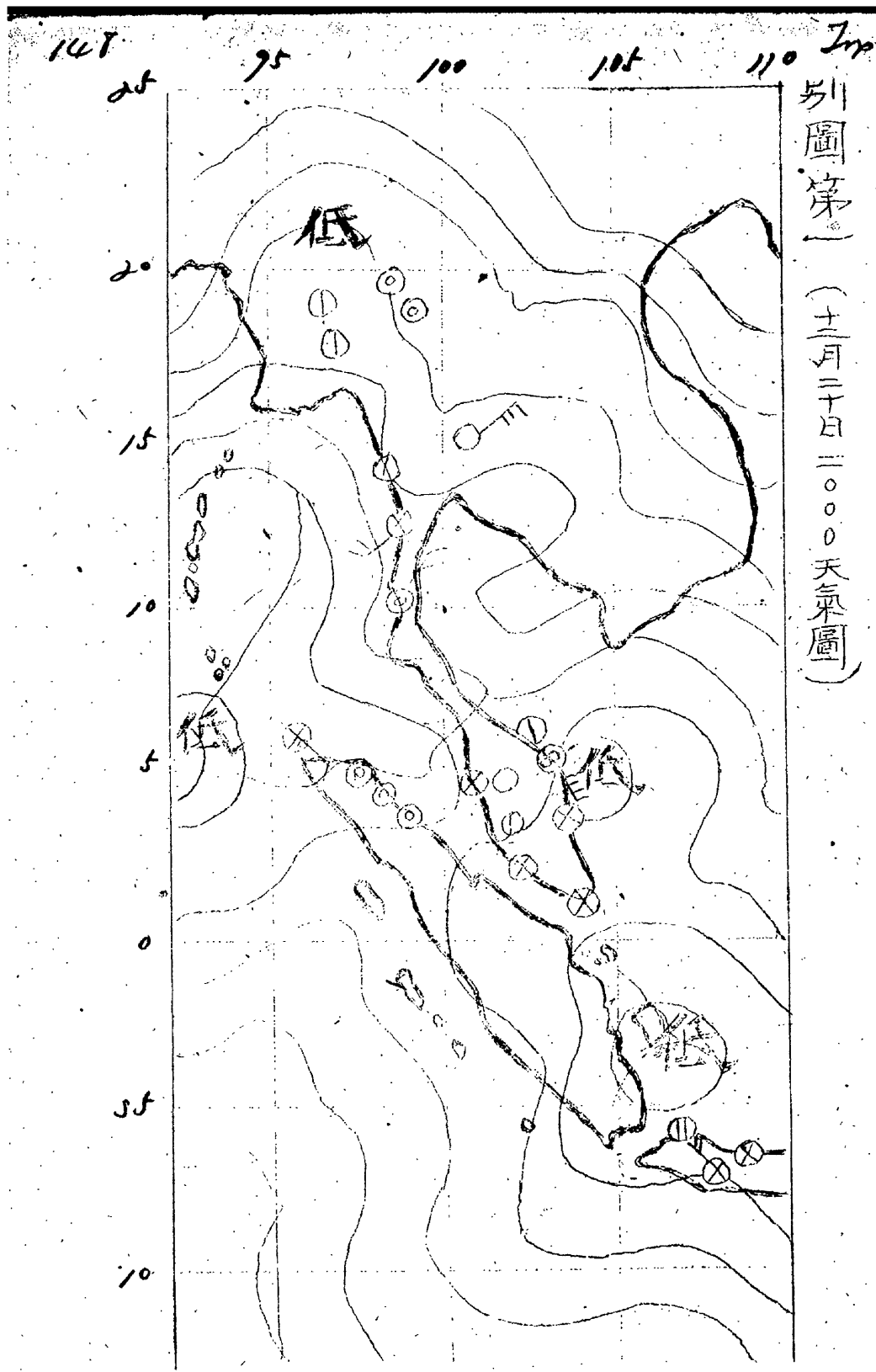
別紙第二

十二月二十日對空戰鬥死傷者調査表

死傷別	配置	官職	氏名	記	事
戰死	大發 艇員	水長	半田 芳丈	被機銃彈ニヨリ貫通致風波ノ海中ニ 転落セシモ、三三ヲ戰死ト認定ス	
戰傷死		上水	山田 清	右足機機銃彈劍、同膝骨、右膝骨折、 挫滅機銃彈劍、同膝骨、右膝骨折、 左下腿尖肉機銃彈劍	
輕傷	見張員	上整	関 勝弘	右側腹壁尖肉炮彈々片劍	
					馬來空隊

(終)

0395



別圖第一
 (十一月二十日二〇〇〇 天氣圖)

0396

7p

別圖第三

新日標捕及位置
感度消滅位置
矣線ハ想像ヲ承ス

